



鳥羽市国崎町の常福寺境内にある「津波流失塔」の拡大写真。1854年安政東海地震の際に、この地を襲った津波や被害の様相が記されている。碑文の中に「於當村浪高彦間而七丈五尺」の文字がみられる。



鳥羽市国崎町の常福寺境内にある「津波流失塔」の遠景。写真右側にみえるのが「津波流失塔」の碑